

山口県人口の動き

平成16年山口県人口移動統計調査結果概要

(1) 山口県人口の推移

1 総人口

平成16年10月1日現在の本県人口は、1,504,593人(県推計)であり、前年と比べると、実数で6,519人減少している。過去の推移をみると、昭和33年の1,622,909人を頂点として減少に転じた人口は、昭和45年の1,511,448人を境に昭和46年から小幅ではあるが年々増加していた。

しかし、昭和60年の1,601,627人を境に昭和61年から再び減少に転じている。

なお、本年(1月1日～12月31日)の人口増減をみると、自然増減数は3,710人の自然減となっている。また、県外転入・転出に伴う社会増減数は3,152人の社会減となっている。

表1 県人口の推移

(単位：人)

年次	総人口	対前年増減		年次	総人口	対前年増減		年次	総人口	対前年増減	
		増減	率(%)			増減	率(%)			増減	率(%)
昭和22年	1 479 244	103 748	7.5	昭和41年	1 533 848	9 725	0.6	昭和61年	1 598 376	3 251	0.2
23	1 505 532	26 288	1.8	42	1 529 430	4 418	0.3	62	1 593 302	5 074	0.3
24	1 551 600	46 068	3.1	43	1 518 871	10 559	0.7	63	1 588 337	4 965	0.3
25	1 540 882	10 718	0.7	44	1 512 739	6 132	0.4	平成元	1 581 766	6 571	0.4
26	1 552 680	11 798	0.8	45	1 511 448	1 291	0.1	2	1 572 616	9 150	0.6
27	1 573 244	20 564	1.3	46	1 513 571	2 123	0.1	3	1 567 343	5 273	0.3
28	1 588 111	14 867	0.9	47	1 524 008	10 437	0.7	4	1 563 840	3 503	0.2
29	1 599 036	10 925	0.7	48	1 531 767	7 759	0.5	5	1 560 342	3 498	0.2
30	1 609 839	10 803	0.7	49	1 542 259	10 492	0.7	6	1 558 661	1 681	0.1
31	1 617 219	7 380	0.5	50	1 555 218	12 959	0.8	7	1 555 543	3 118	0.2
32	1 619 072	1 853	0.1	51	1 564 803	9 585	0.6	8	1 550 853	4 690	0.3
33	1 622 909	3 837	0.2	52	1 572 493	7 690	0.5	9	1 546 381	4 472	0.3
34	1 617 721	5 188	0.3	53	1 579 666	7 173	0.5	10	1 541 553	4 828	0.3
35	1 602 207	15 514	1.0	54	1 582 671	3 005	0.2	11	1 535 815	5 738	0.4
36	1 593 529	8 678	0.5	55	1 587 079	4 408	0.3	12	1 527 964	7 851	0.5
37	1 584 906	8 623	0.5	56	1 592 284	5 205	0.3	13	1 522 749	5 215	0.3
38	1 569 018	15 888	1.0	57	1 598 136	5 852	0.4	14	1 517 219	5 530	0.4
39	1 551 283	17 735	1.1	58	1 599 747	1 611	0.1	15	1 511 112	6 107	0.4
40	1 543 573	7 710	0.5	59	1 600 346	599	0.0	16	1 504 593	6 519	0.4
				60	1 601 627	1 281	0.1				

注) 1 各年10月1日現在(ただし、昭和23年は8月1日現在)

2 昭和22年は、総務省「臨時国勢調査」による現在人口、昭和23年は、総務省「常住人口調査」による人口。

3 昭和25、30、35、40、45、50、55、60、平成2、7、12年は、総務省「国勢調査」による常住人口。

4 昭和41～44年、46～49年、51～54年、56～59年、61～平成元年、3年～6年、8年～11年は、国勢調査の確定値に基づき、補間法により補正した県推計人口。

5 平成13～16年は、平成12年国勢調査の確定値を起点に推計した県推計人口。

6 その他の年は、総務省「10月1日現在推計人口」。

表2 総人口増減数の推移

(単位：人)

年次	総人口増減		自然増減		出生児数	死亡者数	社会増減		県外転入者数	県外転出者数	外国人増減	(1)+(2)+(3)		
	増減	増減率(%)	(1) 増減	増減率(%)			(2) 増減	増減率(%)					(3) 増減	増減率(%)
昭和44	4 650	3.1	11 598	7.7	23 881	12 283	15 972	10.6	51 659	67 631	276	0.2	4 650	3.1
45	907	0.6	11 388	7.5	24 162	12 774	12 227	8.1	51 849	64 076	68	0.0	907	0.6
46	3 139	2.1	13 132	8.7	25 305	12 173	9 850	6.5	54 524	64 374	143	0.1	3 139	2.1
47	7 717	5.1	13 379	8.8	25 705	12 326	6 194	4.1	52 413	58 607	7	0.0	7 717	4.7
48	8 386	5.5	13 867	9.1	26 012	12 145	7 854	5.1	52 487	60 341	148	0.1	8 386	5.5
49	8 320	5.4	12 602	8.2	25 032	12 430	4 922	3.2	50 229	55 151	318	0.2	7 998	5.2
50	9 069	5.8	11 898	7.7	23 745	11 847	2 822	1.8	47 234	50 056	148	0.1	9 224	5.9
51	8 950	5.7	10 466	6.7	22 869	12 403	1 272	0.8	45 324	46 596	91	0.1	9 103	5.8
52	7 655	4.9	10 225	6.5	22 108	11 883	2 228	1.4	45 615	47 843	20	0.0	7 977	5.1
53	6 096	3.9	9 308	5.9	21 103	11 795	3 264	2.1	44 438	47 702	82	0.1	5 962	3.8
54	3 009	1.9	8 523	5.4	20 261	11 738	5 139	3.2	43 463	48 602	85	0.1	3 469	2.2
55	3 196	2.0	7 461	4.7	19 760	12 299	4 018	2.5	43 139	47 157	46	0.0	3 397	2.1
56	4 300	2.7	7 024	4.4	19 092	12 068	2 583	1.6	44 639	47 222	20	0.0	4 461	2.8
57	4 514	2.8	7 124	4.5	18 820	11 696	2 531	1.6	44 921	47 452	43	0.0	4 550	2.8
58	694	0.4	6 260	3.9	18 597	12 337	5 424	3.4	40 669	46 093	79	0.0	915	0.6
59	500	0.3	6 476	4.0	18 448	11 972	6 084	3.8	40 531	46 615	168	0.1	560	0.3
60	688	0.4	5 344	3.3	17 624	12 280	6 040	3.8	39 697	45 737	218	0.1	914	0.6
61	3 477	2.2	4 473	2.8	16 811	12 338	8 076	5.1	38 512	46 588	119	0.1	3 722	2.3
62	4 279	2.7	3 815	2.4	16 034	12 219	7 971	5.0	38 167	46 138	176	0.1	4 332	2.7
63	4 506	2.8	2 510	1.6	15 244	12 734	6 936	4.4	36 928	43 864	166	0.1	4 592	2.9
平成元	5 972	3.8	1 863	1.2	14 502	12 639	7 821	4.9	37 142	44 963	46	0.0	6 004	3.8
2	7 286	4.6	520	0.3	13 784	13 264	8 065	5.1	36 941	45 006	45	0.0	7 500	4.8
3	4 141	2.6	722	0.5	13 979	13 257	5 428	3.5	38 061	43 489	432	0.3	4 274	2.7
4	3 404	2.2	242	0.2	13 536	13 778	3 672	2.3	38 109	41 781	113	0.1	3 801	2.4
5	3 128	2.0	458	0.3	13 523	13 981	2 799	1.8	37 471	40 270	123	0.1	3 380	2.2
6	1 493	1.0	378	0.2	14 065	13 687	1 853	1.2	36 167	38 020	288	0.2	1 763	1.1
7	3 253	2.1	1 249	0.8	13 295	14 544	1 905	1.0	35 808	37 713	469	0.3	3 623	2.3
8	3 715	2.4	544	0.4	13 435	13 979	3 456	2.2	34 795	38 251	76	0.0	3 924	2.5
9	3 605	2.3	965	0.6	13 218	14 183	2 759	1.8	35 008	37 767	52	0.0	3 776	2.4
10	3 797	2.5	1 530	1.0	13 304	14 834	2 600	1.7	35 340	37 940	74	0.0	4 066	2.6
11	5 349	3.5	2 283	1.5	13 168	15 451	3 383	2.2	33 629	37 012	34	0.0	5 632	3.7
12	6 055	4.0	2 000	1.3	13 131	15 131	4 234	2.8	31 612	35 846	70	0.0	6 241	4.1
13	5 447	3.6	1 945	1.3	13 032	14 977	3 919	2.6	31 785	35 684	9	0.0	5 774	3.8
14	5 750	3.8	2 457	1.6	12 599	15 056	3 801	2.5	30 915	34 716	288	0.2	5 970	3.9
15	6 292	4.2	3 055	2.0	12 205	15 280	3 512	2.3	30 601	34 113	125	0.1	6 692	4.4
16	6 794	4.5	3 710	2.5	12 058	15 768	3 152	2.1	29 843	32 995	195	0.1	7 067	4.7

注) 1 各年1月1日～12月31日の1年間の増減数。

2 総人口増減数は、(1)+(2)+(3)に県内移動(転入・転出)及びその他(職種による記載・職種による消除)を含んだ数。

3 社会増減数=県外転入者数-県外転出者数

4 昭和46年以前の総人口増減数は、県内移動の転入及びその他が調査対象外であったため、それらは含まれない数となっている。

5 諸率(総人口増減、自然増減、社会増減、外国人増減等)は、各年10月1日現在の人口(表1)に基づき、人口千対(%)で算出したもの。

2 男女別人口

男女別に人口をみると、男子が女子より82,959人少なく、性比（女子100人につき男子）は89.5と前年に比べ0.1ポイント低下している。

表3 男女別人口の推移

（単位：人）

年次	総人口	男	女	性比 (女100人 につき男)
60	1 601 627	763 803	837 824	91.2
平成2	1 572 616	744 844	827 772	90.0
7	1 555 543	736 555	818 988	89.9
12	1 527 964	722 683	805 281	89.7
13	1 522 749	719 876	802 873	89.7
14	1 517 219	717 051	800 168	89.6
15	1 511 112	713 936	797 176	89.6
16	1 504 593	710 817	793 776	89.5

注) 各年10月1日現在の総務省「国勢調査」による常住人口
(ただし、平成13～16年は県推計人口)

3 市部・郡部別人口

市部・郡部別に人口をみると、市部の構成比は80.9%を占め、前年に比べ1.1ポイント上昇し、引き続き市部へ集中する傾向を示している。

表4 市部・郡部別人口の推移

（単位：人）

年次	総人口	市部		郡部	
		構成比(%)		構成比(%)	
昭和55	1 587 079	1 212 525	76.4	374 554	23.6
60	1 601 627	1 233 449	77.0	368 178	23.0
平成2	1 572 616	1 218 063	77.5	354 553	22.5
7	1 555 543	1 211 439	77.9	344 104	22.1
12	1 527 964	1 194 502	78.2	333 462	21.8
13	1 522 749	1 192 010	78.3	330 739	21.7
14	1 517 219	1 188 752	78.4	328 467	21.6
15	1 511 112	1 205 599	79.8	305 513	20.2
16	1 504 593	1 216 932	80.9	287 661	19.1

注) 1 市部・郡部の区別は、各年10月1日現在の行政区画による。
ただし、平成16年は11月1日現在の行政区画による。
2 各年10月1日現在の総務省「国勢調査」による常住人口
(ただし、平成13～16年は県推計人口)

4 広域市町村圏別人口

広域市町村圏別に人口をみると、山口・防府地域が前年に比べ、わずかながら増加しているが、他地域は減少傾向にある。

また、構成比でみると、前年に比べ、山口・防府地域と宇部・小野田地域が0.1ポイント上昇、下関地域が0.1ポイント低下している。

表5 広域市町村圏別人口の推移

年次	総人口	実数								
		岩国	柳井	周南	山口・防府	宇部・小野田	下関	長門	萩	
昭和55年	1 587 079	171 208	95 824	295 662	291 699	275 198	325 478	50 892	81 118	
60	1 601 627	169 010	92 732	296 715	307 512	282 072	324 585	50 259	78 742	
平成2	1 572 616	165 379	87 914	290 602	310 932	280 034	315 643	47 656	74 456	
7	1 555 543	163 306	83 221	286 644	317 070	278 817	310 717	45 565	70 203	
12	1 527 964	160 717	79 151	281 381	318 924	276 921	301 097	43 473	66 300	
13	1 522 749	159 916	78 539	280 623	319 606	276 088	299 295	42 996	65 686	
14	1 517 219	159 281	78 019	279 911	319 386	275 160	297 709	42 621	65 132	
15	1 511 112	158 553	77 167	279 139	319 845	274 110	295 987	42 091	64 220	
16	1 504 593	157 629	76 356	278 217	320 098	273 235	294 136	41 716	63 206	
		対前回増減率								
		（単位：%）								
昭和55	2.0	1.2	3.2	3.1	5.3	2.8	1.0	1.0	1.1	
60	0.9	1.3	3.2	0.4	5.4	2.5	0.3	1.2	2.9	
平成2	1.8	2.1	5.2	2.1	1.1	0.7	2.8	5.2	5.4	
7	1.1	1.3	5.3	1.4	2.0	0.4	1.6	4.4	5.7	
12	1.8	1.6	4.9	1.8	0.6	0.7	3.1	4.6	5.6	
13	0.3	0.5	0.8	0.3	0.2	0.3	0.6	1.1	0.9	
14	0.4	0.4	0.7	0.3	0.1	0.3	0.5	0.9	0.8	
15	0.4	0.5	1.1	0.3	0.1	0.4	0.6	1.2	1.4	
16	0.4	0.6	1.1	0.3	0.1	0.3	0.6	0.9	1.6	
		構成比								
		（単位：%）								
昭和55	100.0	10.8	6.0	18.6	18.4	17.3	20.5	3.2	5.1	
60	100.0	10.6	5.8	18.5	19.2	17.6	20.3	3.1	4.9	
平成2	100.0	10.5	5.6	18.5	19.8	17.8	20.1	3.0	4.7	
7	100.0	10.5	5.3	18.4	20.4	17.9	20.0	2.9	4.5	
12	100.0	10.5	5.2	18.4	20.9	18.1	19.7	2.8	4.3	
13	100.0	10.5	5.2	18.4	21.0	18.1	19.7	2.8	4.3	
14	100.0	10.5	5.1	18.4	21.1	18.1	19.6	2.8	4.3	
15	100.0	10.5	5.1	18.5	21.2	18.1	19.6	2.8	4.2	
16	100.0	10.5	5.1	18.5	21.3	18.2	19.5	2.8	4.2	

注) 各年10月1日現在の総務省「国勢調査」による常住人口(ただし、平成13～16年は県推計人口)

(2) 平成16年の人口移動概要

1 市町村別 総人口の増減状況

市町村別に総人口の増減状況を見ると、48市町村のうち3市3町で増加している。

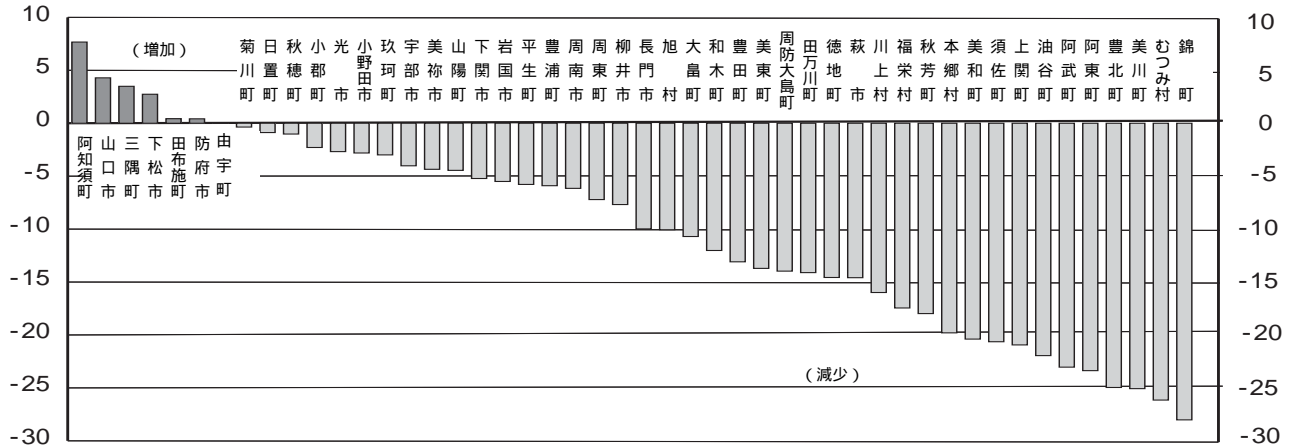
増加市町村のうち、実数では、山口市が615人と19年連続で最も多く、また、増減率(人口千対)では、阿知須町が7.7と最も高くなっている。

一方、減少市町村をみると、実数では、下関市が1,292人と最も多く、増減率(人口千対)では、錦町が28.0と最も高くなっている。

前年と比べると、防府市、下松市、三隅町が、減から増に転じ、光市、玖珂町、大畠町、小郡町が、増から減に転じている。

(統計表第1表参照)

図1 市町村別 総人口の増減率(人口千対)



2 自然動態

(1) 年次別 出生児・死亡者数

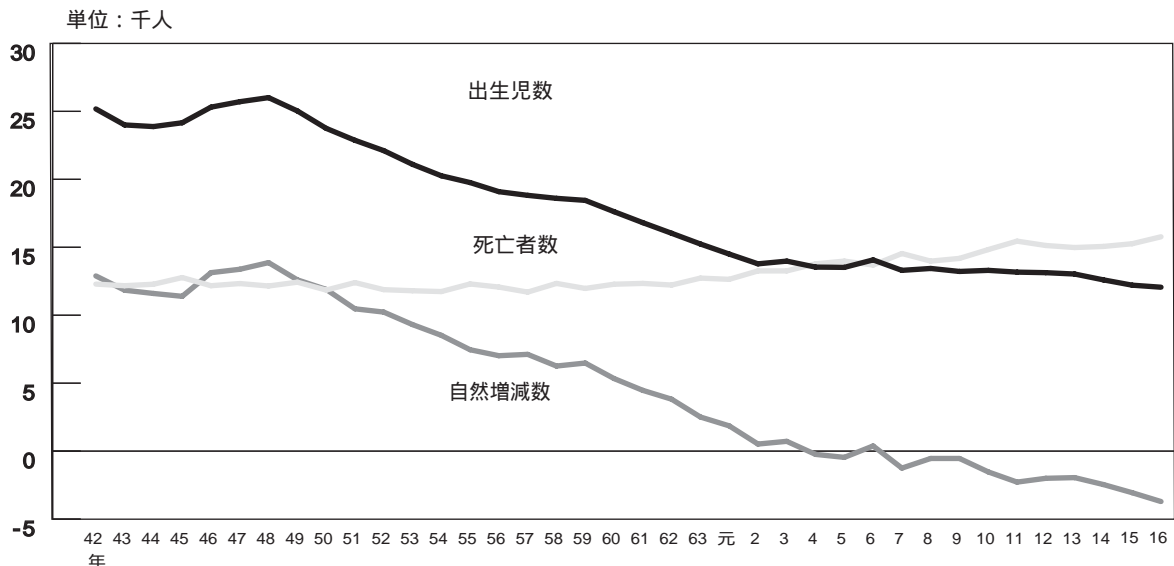
平成16年の出生児数は12,058人、死亡者数は15,768人で、差し引き3,710人の自然減少となっている。

過去の推移をみると、昭和49年以降出生児数は減少傾向にあり、また、近年死亡者数は増加傾向にあって、自然増減数は減少傾向を示している。

本年は前年に比べ、出生児数が147人減少し、死亡者数が508人増加している。その結果、減少数は拡大し、10年連続して自然減少となっている。

(統計表第1表参照)

図2 年次別 出生児・死亡者数の推移

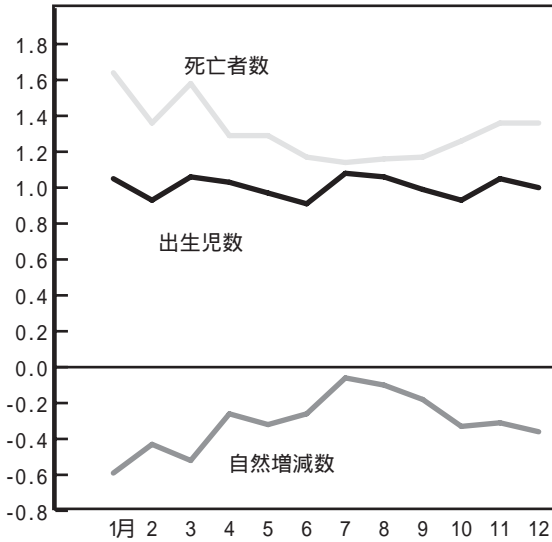


(2) 月別 出生児・死亡者数

月別に、出生児・死亡者数をみると、出生は、7月1,077人、8月1,062人、3月1,056人の順に多く、死亡は、1月1,635人、3月1,583人、11月1,360人の順に多くなっている。死亡者については、全般的に冬期に多い傾向を示している。

図3 月別出生児・死亡者数

単位：千人



(3) 普通出生率(人口千対)

普通出生率は、全県8.0、市部8.4、郡部6.4で、前年に比べ、全県、市部、及び郡部とも、0.1ポイントの低下となっている。

普通出生率の高い市町村をみると、和木町が9.9と最も高く、次いで、小郡町、下松市の順となっている。

一方、出生率の低い市町村をみると、むつみ村が2.5と最も低く、次いで、秋芳町、上関町の順となっている。

(統計表第1表参照)

表6 普通出生率が高い市町村

順位	市町村	出生率(‰)
1	和木町	9.9
2	小郡町	9.9
3	下松市	9.7
4	岩国市	9.2
5	山口市	9.2
6	光市	9.0
7	防府市	8.8
8	宇部市	8.6
9	田布施町	8.3
10	玖珂町	8.3

表7 普通出生率が低い市町村

順位	市町村	出生率(‰)
1	むつみ村	2.5
2	秋芳町	3.0
3	上関町	3.1
4	豊北町	3.2
5	美川町	3.6
6	福栄村	3.7
7	油谷町	4.2
8	阿東町	4.2
9	周防大島町	4.4
10	川上村	4.4

注) 普通出生率 = 出生数 ÷ 平成16年10月1日現在県推計人口 × 1,000

(4) 普通死亡率(人口千対)

普通死亡率は、全県10.5、市部9.8、郡部13.6で、前年に比べ、全県と市部で0.4ポイント、郡部で0.6ポイント上昇している。

市町村別にみると、周防大島町が21.9と最も高くなっている。一方、小郡町が7.0と15年連続で最も低くなっている。

(統計表第1表参照)

(5) 自然増減率(人口千対)

自然増減率は、全県 2.5(実数 3,710人)、市部 1.4(実数 1,650人)、郡部 7.2(実数 2,060人)で、前年に比べ、全県及び市部で0.5ポイント低下し、郡部で0.7ポイント低下している。

自然増加をみた市町村は、2市2町となっている。自然増加率の高い市町村をみると、小郡町が2.9と19年連続で最も高くなっている。

一方、自然減少率の高い市町村をみると、むつみ村が18.7と最も高くなっている。

(統計表第1表参照)

表8 普通死亡率が高い市町村

順位	市町村	普通死亡率(‰)
1	周防大島町	21.9
2	上関町	21.7
3	むつみ村	21.2
4	須佐町	20.4
5	田万川町	17.9
6	旭村	17.7
7	阿武町	17.6
8	福栄村	17.5
9	錦町	17.4
10	美川町	17.3

表9 普通死亡率が低い市町村

順位	市町村	普通死亡率(‰)
1	小郡町	7.0
2	山口市	8.3
3	和木町	8.7
4	下松市	9.0
5	防府市	9.2
6	岩国市	9.2
7	宇部市	9.3
8	由宇町	9.7
9	周南市	9.7
10	川上村	9.8

表10 自然増加率が高い市町村

順位	市町村	自然増加率(‰)
1	小郡町	2.9
2	和木町	1.2
3	山口市	0.9
4	下松市	0.7
5	-	-
6	-	-
7	-	-
8	-	-
9	-	-
10	-	-

表11 自然減少率が高い市町村

順位	市町村	自然減少率(‰)
1	むつみ村	18.7
2	上関町	18.6
3	周防大島町	17.6
4	福栄町	13.8
5	美川町	13.7
6	須佐町	13.6
7	豊北町	13.4
8	錦町	12.9
9	本郷町	12.2
10	阿東町	12.1

注) 普通死亡率 = 死亡数 ÷ 平成16年10月1日現在県推計人口 × 1,000

3 社会動態

(1) 社会移動

ア 社会移動の内訳

社会移動者数(職権により記載・消除された者を除く。)は、全県で89,361人(うち県外転入29,843人、県外転出32,995人、県内移動者(転入ベ-ス)26,523人)であり、移動率(人口千対)は59.4となっている。

前年と比べると、社会移動者数は3,784人減少している。また、移動率は2.0ポイント低下している。

注) 移動率 = 社会移動者数 ÷ 平成16年10月1日現在推計人口 × 1,000

県外・県内別の割合をみると、県外移動者は70.3%、県内移動者は29.7%とほぼ例年どおりの傾向を示している。

男女別の割合をみると、男子が55.9%、女子が44.1%となっている。これを県外・県内別にみると、県外移動では、男子は女子に比べ11.1ポイント高くなっている。

また、県内移動でも、男子が女子に比べ0.7ポイント高くなっている。

(統計表第1表参照)

図4 社会移動の県外・県内別内訳

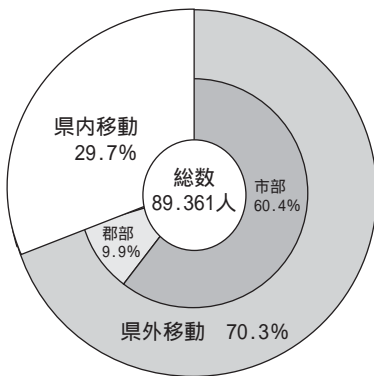
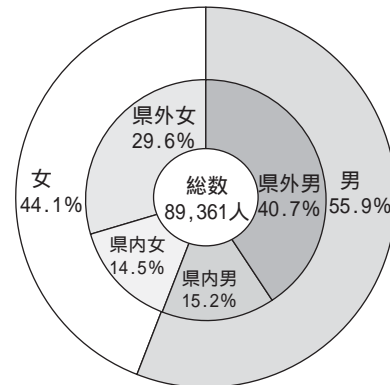


図5 社会移動の男女別内訳



イ 月別 移動状況

月別の移動者数をみると、3月の23,797人(うち転入者9,293人、転出者14,504人)、4月の21,089人(うち転入者12,469人、転出者8,620人)が特に多く、3月は転出が5,211人、4月は転入が3,849人それぞれ超過となっている。

ウ 社会増減率(人口千対)

社会増減率は、全県 1.9(実数 2,889人)、市部 1.9(実数 2,317人)、郡部 2.0(実数 572人)で、前年に比べ、全県で0.2ポイント上昇、市部で0.2ポイント上昇、郡部では同様となっている。

社会増加をみた市町村は5市1町1村となっている。社会増加率の高い市町村をみると、阿知須町が9.6と最も高くなっている。

一方、社会減少率の高い市町村をみると、錦町が15.1と最も高くなっている。

(統計表第1表参照)

図6 月別 転入・転出者数

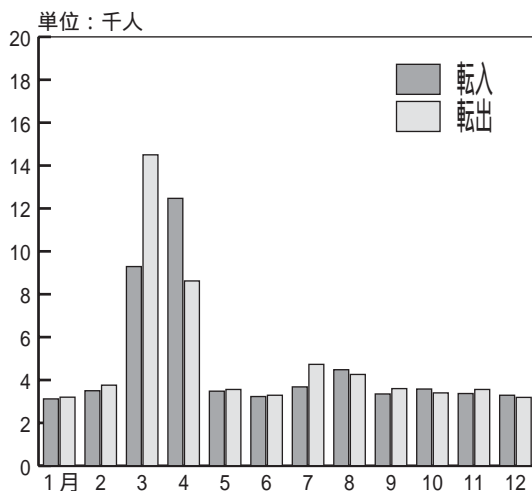


表12 社会増加率が高い市町村

順位	市町村	社会増加率(‰)
1	阿知須町	9.6
2	三隅町	6.5
3	秋穂町	4.7
4	菊川町	4.5
5	由宇町	4.1
6	日置町	3.7
7	山口市	3.3
8	周防大島町	3.2
9	田布施町	2.4
10	下松市	2.1

表13 社会減少率が高い市町村

順位	市町村	社会減少率(‰)
1	錦町	15.1
2	川上村	13.3
3	油谷町	12.0
4	豊北町	11.7
5	美和町	11.4
6	阿東町	11.1
7	阿武町	11.0
8	美川町	10.7
9	和木町	10.2
10	本郷村	8.4

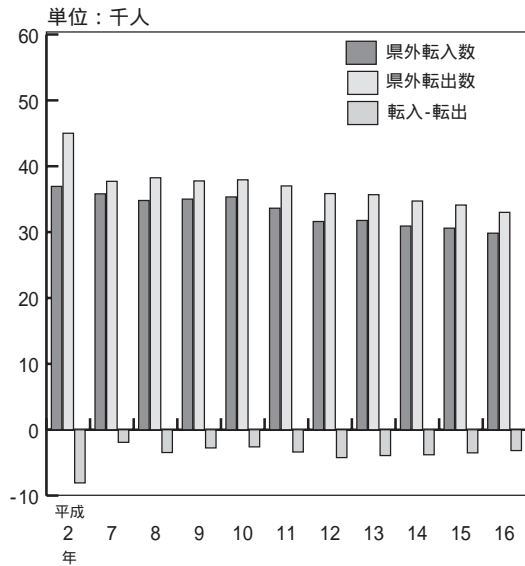
注) 県内転入、転出及び職権による記載、消除を含む。

(2) 県外移動

ア 年次別県外転入・転出状況

平成16年の県外転入者数は29,843人、県外転出者数は32,995人で、差し引き3,152人の転出超過となっている。
これを、前年と比べると、転出超過が360人減少している。

図7 年次別 県外転入・転出者数の推移



イ 月別県外転入・転出状況

月別の県外転入・転出の状況を見ると、3月の転出超過が3,445人、4月の転入超過が2,042人となっている。
これは、年度替わりの人口移動が激しいためである。

図8 月別 県外転入・転出者数

